

お茶を飲みながら「エコ」と「エネ」について気軽に真面目に話し合いませんか？

# エコ×エネ・カフェ 参加者募集！



皆さまに支えられ5年目に突入したエコ×エネ・カフェ。

今年度も各分野の第一人者をゲストに招き「エコロジー」と「エネルギー」について語り合い、私たちの豊かさ、持続可能な社会について考えていく場を全3回実施いたします。※3回目は調整中現在、参加者を募集していますので、下記よりお申し込みをお待ちしております。

## 第13回 エコ×エネ・カフェ

2013年10月8日(火)18時30分～21時15分(開場18時00分)

**ゲスト:鈴木 健吾氏**

(株式会社ユーグレナ 取締役 研究開発担当)

**トークテーマ:「(仮)ミドリムシで地球を救う!？」**

植物と動物の双方の特徴を兼ね備えたミドリムシの性質には環境や食糧、エネルギーといった地球規模の問題解決の可能性が秘められています。世界初のミドリムシの大量培養に成功し、様々な注目を集めている株式会社ユーグレナの創業メンバーであり研究開発責任者の鈴木氏にお話を語っていただきます。



## 第14回 エコ×エネ・カフェ

2013年11月20日(水)18時30分～21時15分(開場18時00分)

**ゲスト:佐々木 豊志氏**

(NPO 法人日本の森バイオマスネットワーク理事長/くりこま高原自然学校 代表)

**トークテーマ:「(仮)森林再生で日本の未来を変える!？」**

「森と暮らすライフスタイルを広めて荒廃した森林を再生したい」そんな思いを持った全国の仲間と創った NPO 法人日本の森バイオマスネットワーク。森林資源の活用促進による持続可能な地域社会の実現に向けて全国飛び回っている理事長の佐々木氏に森林再生から日本を変えるお話を語っていただきます。



【参加費】 無 料

【会 場】 カフェ・ジュリエ 銀座(J-POWER 電源開発株式会社 本社近くのカフェ ※詳細は裏面参照

【対 象】 J-POWER 社員/エコ×エネ体験プロジェクトに参加した大学生/他 ※一般公募はなし 定員 50 名

【主 催】 J-POWER(電源開発株式会社)【運営/取材】 環境 goo(NTT レゾナント株式会社)

【申込方法】 下記担当まで・お名前・ご連絡先をお申込みください。

J-POWER 電源開発株式会社 秘書広報部 広報室 南 栄助

T E L:03-3546-2211 FAX:03-3546-9361 E-mail:[ecoene@jpower.co.jp](mailto:ecoene@jpower.co.jp)

## ●会場

カフェ・ジュリエ <http://www.juliet.jp/>

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-13-16 東銀座三井ビル 1F

地下鉄東銀座駅 A4 出口徒歩 1分



## ●大まかなタイムテーブル

18:00～18:30 開場・受付

18:30～19:45 オープニング、ゲストトーク(又はゲストとファシリテーターの対談)

19:45～20:50 ダイアログセッション-1、席替え～ダイアログセッション 2、全体セッション

21:00～21:10 気づきのシート記入/メッセージ/クロージング

## ●進行方法

毎回ゲストをお招きして、エコとエネに関する話題を提供していただきます。それをきっかけに、「エコ×エネ」(エコとエネの「バランスした社会、あり方」を探求する「ワールドカフェ」を行います。ゲストの方には話題提供のあと、参加者と共にワールドカフェに加わっていただきます。

## ●「エコとエネのバランスした社会をめざして」

ゲストからの話題をきっかけに、気軽に且つ真面目に、自分事としてエコロジーとエネルギーを考える。それが「**エコ×エネ・カフェ**」です。「**エコ＝エコロジー(自然)環境**」だけを語るのではなく、「**エネ＝エネルギー**」だけを語るのでもなく、「**エコとエネ＝エコ×エネ**」を語る場です。

「エコ」と「エネ」は、人々の豊かな暮らしを支えていくために、どちらも必要です。「エコ×エネ」が、人々の暮らしとつながっていることを再認識し、「エコ×エネ」をテーマとした課題を知り、これから何が必要か、自分に何ができるのかを考えていきます。

お茶を飲みながらのリラックスした雰囲気の中で、対話を通じて参加者一人ひとりが、自分事として、エコについて、エネについて話し合い、自らの気づきを深めていく、そこからまた新しいアクションが生まれる。そんなひとときを体験しませんか？

## ●環境 goo 掲載 エコ×エネ・カフェ 過去記事レポート

<http://eco.goo.ne.jp/education/j-power/econecafe/>



## ●補足

「エコ×エネ」をテーマにした課題の答えは一つではないことを理解したうえで、識者から一方的に教わる場ではなく、カフェに参加した全ての人の意見を尊重し、気軽に真面目に話し合い、新しい気づきを促し、お互いに学びあう場を創造していきます。

※「エコ×エネ」の「×」の意は、エコとエネの立場にある人が 100%以上の力を発揮することによる相乗効果で社会課題を改善していくという意志を示しています。